

# 介護保険施設等における 新型コロナウイルス感染症対策

R 2. 9 福井市介護サービス事業者連絡会

# 目次

1. 施設へのウイルス侵入を防ぐために
2. 基本的な感染症対策
3. ゾーニングの考え方
4. 通所・短期宿泊サービスにおける対策
5. 感染者が発生してしまったら

# 1. 施設へのウイルス侵入を防ぐために

## ◆ ウイルスの侵入ルートは？

- ① 職員
- ② 面会人(家族等)
- ③ 出入り事業者等
- ④ 外出・外泊から帰ってきた入所者

## 1. 施設へのウイルス侵入を防ぐために

### ◆ 職員がウイルスを持ち込まないために、 施設でルールを設定

- 施設外(私生活)での行動制限  
→ 旅行や宴会など
- 出勤時のチェック項目  
→ 体調、体温、同居家族の体調
- 欠勤すべき条件  
→ 発熱、咳、味覚・嗅覚異常など

## 1. 施設へのウイルス侵入を防ぐために

### ◆ 面会や事業者出入りの際は、 職員が付き添って指導・監督する

- 体温測定
- 問診票(体調確認)、署名
- 食品の持ち込み禁止
- 手指衛生
- マスクの着用
- 利用者との濃厚な接触は避ける

## 1. 施設へのウイルス侵入を防ぐために

### ◆ 入所者の外出・外泊は控えてもらう

- 原則禁止
- やむを得ない場合は施設による指導を行う
  - 3密を避ける行動をとる
  - マスク着用と手洗い励行

## 2. 基本的な感染症対策

### ◆ ウイルスの体内への侵入経路

- (1) 口
- (2) 鼻
- (3) 目

### ◆ ウイルスの体内への入り方

- (1) 人の口から出たしぶき(飛沫)が入る
- (2) 手についたウイルスで顔を触って入る

## 2. 基本的な感染症対策

### ◆ 飛沫感染対策にはマスクが有効

- 飛沫から口と鼻をガードする
- 布マスクでも有効だが、不織布マスクがさらに有効
  - 不織布マスクは布マスクより織り目が細かい
  - ※ 不織布は、「織らない布」であり、繊維を合成樹脂等で接合して布状にしたものをいう



## 2. 基本的な感染症対策

### ◆ 手洗いの徹底

- トイレでの排泄後
- おむつ交換後
- 嘔吐物の処理後
- 入浴介助した後
- 食事をする前、食事介助する前

## できていますか？ 衛生的な手洗い



**2度洗いが効果的です!**  
2~9までの手順をくり返し2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

\*アルコールは、ノロウイルスの不活化にはあまり効果がないといわれています。

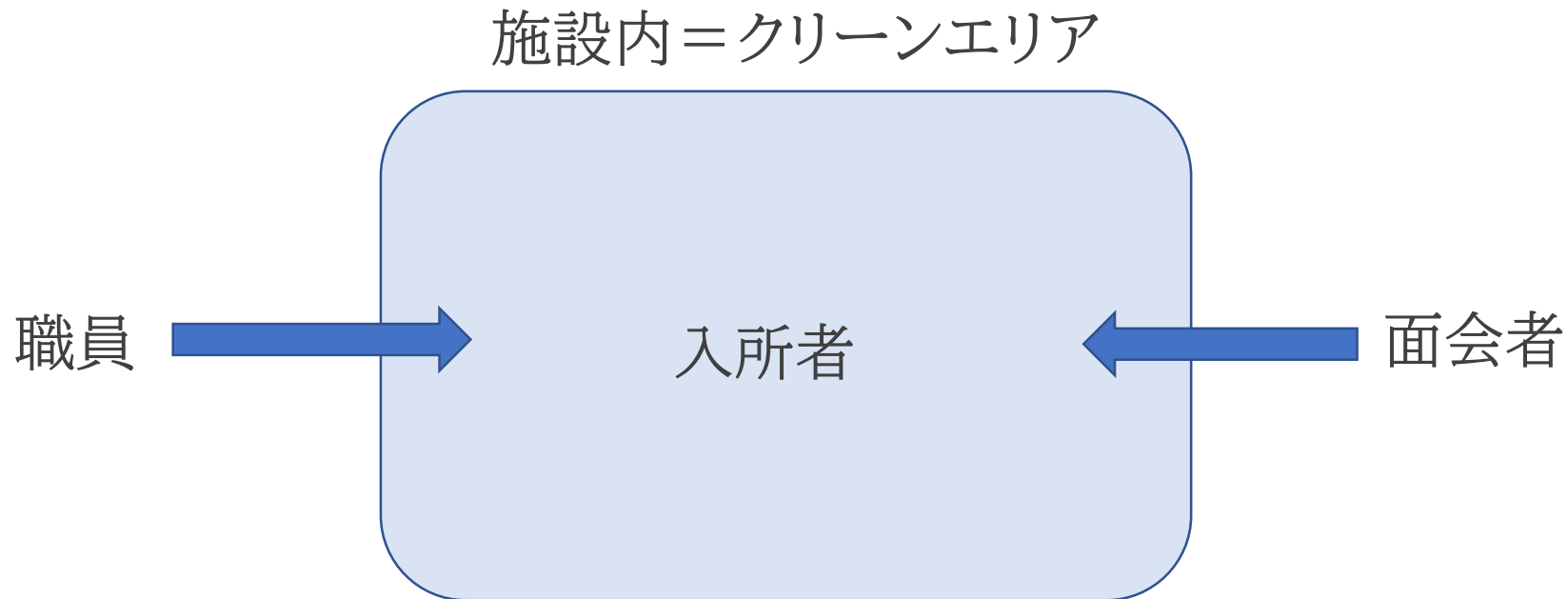
## 2. 基本的な感染症対策

### ◆ 施設内の消毒

- 高頻度接触面(日常的に触れるところ)の清拭
  - ドアノブ、蛇口、手すり、テーブル等
- 清拭に使用するもの
  - 0.05%次亜塩素酸ナトリウム
  - アルコール(70~80%)

### 3. ゾーニングの考え方

#### ◆ 施設系サービスの場合

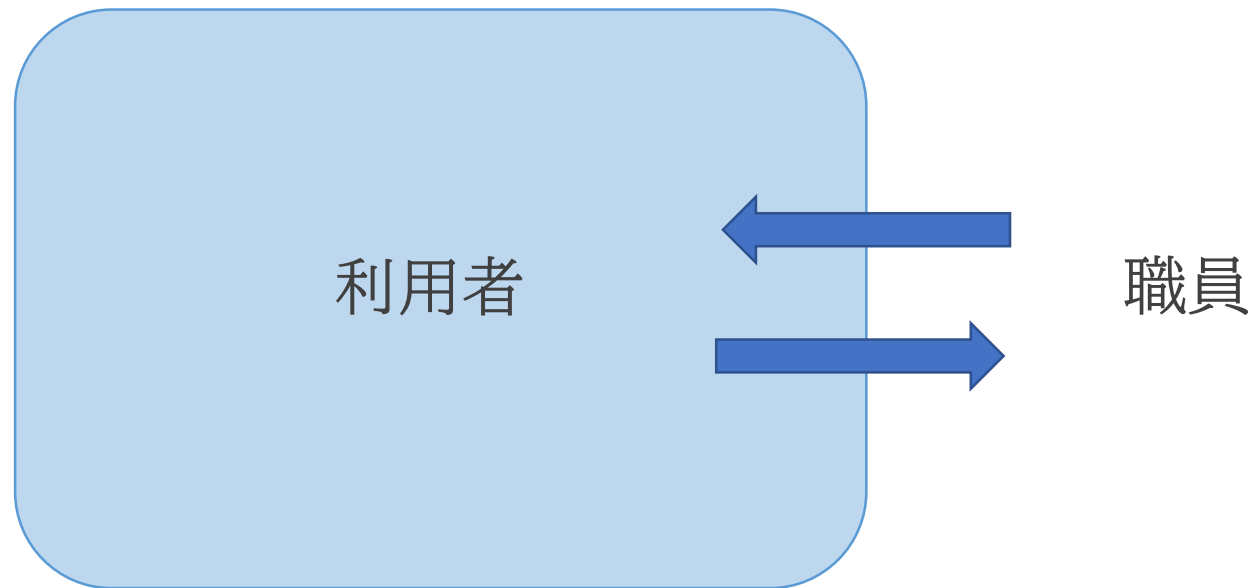


職員や面会者など、外部からウイルスを持ち込む人への対策が中心

### 3. ゾーニングの考え方

#### ◆ 訪問系サービスの場合

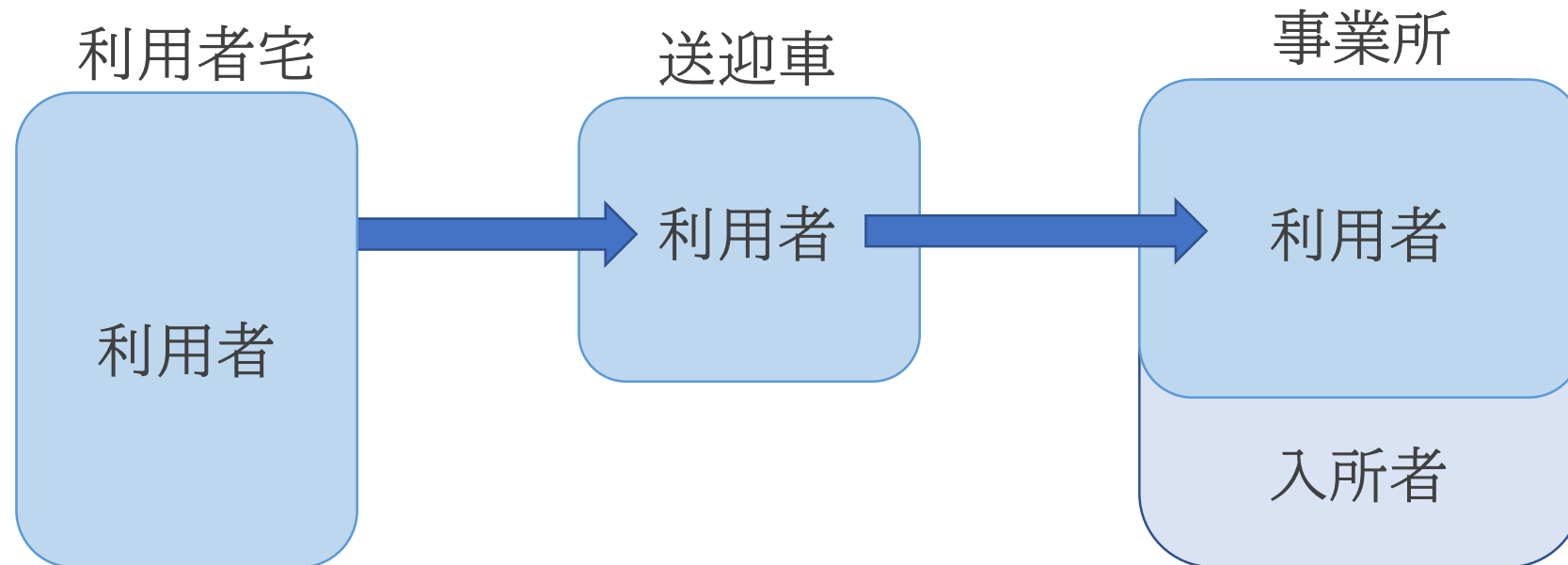
訪問先 = 非クリーンエリア



ウイルスを訪問先に持って行かず、かつ、持って帰らないようにする

### 3. ゾーニングの考え方

#### ◆ 通所・短期宿泊系サービスの場合



利用者宅、送迎車内、施設内の通所スペースは非クリーンエリアとなる  
入所施設と併設している場合はエリア分けが必要

### 3. ゾーニングの考え方

#### ◆ 施設内でのエリア区分

通所・短期宿泊を行う非クリーンエリアと、  
入所者のいるクリーンエリアが混在することは避ける



### 3. ゾーニングの考え方

#### ◆ 施設内でのエリア区分

- やむを得ず同じエリアを使用する場合
  - 通所・短期宿泊サービスの終了後に、高頻度接触面を中心とした消毒作業と換気を行う
- 職員のグループ分け
  - 通所・短期宿泊サービスに携わる職員は、入所者に対応する職員とは別にすることが望ましい

## 4. 通所・短期宿泊サービスにおける対策

### ◆ 利用者の健康チェック

→いずれかに該当した場合、サービスは行わない

- 体温:37.5℃以上(当日測定する)
- 咳・咽頭痛・息苦しさ・倦怠感などの症状がある
- 味覚・嗅覚に異常がある
- PCR検査にて陽性と認定されてから1か月以内
- 濃厚接触者として自宅待機指示を受けてから2週間以内
- 同居家族に上記のいずれかに該当する人がいる



## 4. 通所・短期宿泊サービスにおける対策

### ◆ 運転手の感染対策

- 送迎中は常にマスクを着用する
- 車内の窓ガラスを少し開け、換気を促す
- 施設に戻った後、手指衛生を徹底する

## 5. 感染者が発生してしまったら

### ◆ 保健所と連携して以下の対応を行う

- 濃厚接触者のリストを作成
  - 利用者・職員含め、発症の2日前まで行動を振り返る
- 関係者のPCR検査を実施
- 施設内の消毒
- 施設機能をどのように維持するか、行政を交えて協議を行う



## <制作協力>

- ・福井市 地域包括ケア推進課
- ・福井市保健所 保健予防室
- ・福井県 長寿福祉課
- ・公益財団法人 日本看護協会
- ・東京都 福祉保健局 施設支援課
- ・広島県 保健所
- ・広島大学病院 感染症科
- ・特定非営利活動法人 ひろしま感染症ネットワーク